

2026年 6月3日

各位

会社名 株式会社トレードワークス
代表者名 代表取締役社長 齋藤 正勝
(コード:3997 東証スタンダード)

高度化するサイバー攻撃に対応する「ペネトレーションテストサービス」提供開始
～ヒロセ通商株式会社での実績をもとに知見を確立～

株式会社トレードワークス(以下「当社」、本社:東京都港区、代表取締役社長:齋藤 正勝)は、ヒロセ通商株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:野市 裕作)での実績を通じて確立した攻撃検証ノウハウを基盤に、AI を活用した分析・意思決定支援を融合した次世代型ペネトレーションテストサービスの提供を開始いたしました。



hヒロセ通商  **TRADE WORKS**

トレードワークスのペネトレーションテストでは、従来の人手中心の検証に加え、AI を活用してログ分析、攻撃シナリオ生成、横展開経路の仮説構築、検証優先順位の最適化を行うことで、実際の攻撃に近い多面的な検証を可能としています。

【背景】

近年、ランサムウェア、不正アクセス、サプライチェーン攻撃など、企業・団体を取り巻くサイバーリスクは拡大を続けています。外部公開システムへの侵入可能性に加え、侵入後の横展開、権限昇格、重要情報や基幹システムへの到達可能性などを含め、実際の攻撃シナリオに即した検証の必要性が高まっています。

【サービスの特徴】

■AI×セキュリティ専門エンジニアのハイブリッドモデル

AIによる広範な攻撃パターン抽出と、専門エンジニアによる実効性・ビジネス影響の精査を組み合わせることで、スピードと品質を両立します。

■攻撃シナリオ設計の高度化

侵入後の横展開、権限昇格、情報到達可能性までを多面的に検証し、単なる脆弱性の有無にとどまらない「実際に成立し得る攻撃経路」の可視化を行います。

■検証効率とコスト競争力の両立

AIによる検証優先順位の最適化および作業効率化により、検証密度を維持しながら作業期間短縮とコスト最適化を実現します。

■「発見して終わり」にしない改善支援

技術的対策、運用フロー、組織統制の各レイヤーでの改善提案と再テストまでを一貫して支援します。

■経営・監査に使える報告書を提供

取締役会・監査役・規制当局への説明に活用可能なエグゼクティブサマリーを標準添付します。

【ヒロセ通商株式会社での実績】

金融業界において高水準のセキュリティ要件が求められるヒロセ通商株式会社での実績を通じ、当社は攻撃シナリオ設計および検証プロセスの高度化に関する知見を確立しました。本サービスは、その実績に裏付けられた手法を業種・業界を問わず展開するものです。

【今後の展開】

当社は、AI活用とセキュリティ専門性を融合した検証手法の高度化を継続し、従来の静的な脆弱性確認型診断から、動的かつ戦略的な攻撃耐性評価へと進化させてまいります。

ペネトレーションテストを起点に、脆弱性診断、監査支援、統制構築、インシデント対応支援までを統合した包括的なデジタルリスクマネジメント体制の提供を推進してまいります。

【お問い合わせ・ご相談について】

本サービスの詳細・導入スコープ・費用感等につきましては、お気軽にお問い合わせください。初回のご相談は無料にて承ります。

金融業界水準のセキュリティ環境での実績を有する当社が、貴社のリスク可視化と具体的な改善に貢献いたします。

<本件に関するお問合せ先>

株式会社トレードワークス セキュリティサービス部 山下 裕之

Mail:sec-pit@tworks.co.jp TEL:03-6230-8900

以上